

第118回治験審査委員会議事録要旨

- 日時 平成25年9月24日 午後4時00分～午後5時00分
場所 西棟会議室6
出席委員 治験審査委員会副委員長（議長）：薬局主幹 飛田千尋、
院内委員：呼吸器外科統括部長・医療安全管理室副室長 新美誠次郎、
医療技術局臨床検査室長 山田修、看護局次長 上村金子、
医事課長 大山恭良、総務課主任主査 真木俊輔、
外部委員：元大学共同利用機関法人自然科学研究機構動物実験センター助教授 尾崎毅、
岡崎女子短期大学幼児教育学科特任教授 山田光治
欠席委員 医局長 小林靖、副院長 飯塚昭男、薬局主幹 大山英明、事務局次長（総務課長）浅見弘行、
委員外出者 CRC：中泉義彦、宝田純子、山本典子
委員会の
成立確認 ・8名の委員の参加、これは委員の3分の2以上となっている
・外部委員の参加は2名、自然科学以外の領域に属する委員は2名参加
・治験審査委員会に関する業務手順書の規定については、「本治験審査委員会が「医薬品の臨床試験の実施基準」であるGCPにしたがって活動している旨を自ら確認するためのチェックリスト」により確認している
平成26年8月27日開催の治験審査委員会議事録要旨へ回覧による署名をおこなう

- 課題及び
審議結果
を含む主
な論議の
概要
1. 試験番号 22「CS-747S（第一三共）第III相臨床試験-虚血性脳血管障害患者を対象とした試験-
治験審査委員会に提出された資料を基に、引続き試験を実施することの妥当性について審議した
CS3-74「安全性情報に関する報告書」（2015年9月7日）
上記により報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用について審議した
CS3-75「重篤な有害事象に関する報告書（第2報）」（2015年8月27日）
上記により報告された当該治験薬で当院において発生した重篤な副作用について審議した。
審議結果
承認
 2. 試験番号 26「塞栓源不明の塞栓性脳卒中患者を対象とするリバーロキサバン（バイエル）のアスピリンに対する有用性を検討する第III相試験」
治験審査委員会に提出された資料を基に、引続き試験を実施することの妥当性について審議した
BA-11「安全性情報に関する報告書」（2015年9月9日）
上記により報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用について審議した
審議結果
承認

平成27年10月5日 治験事務室作成